

よこはま都市消防



公益社団法人 横浜市防火防災協会

Yokohama Disaster Prevention



表紙の写真: 泉区 近藤 美樹さん

目次 — index —

令和2年 年頭のご挨拶	2
平成から令和へ 一年を振り返って	3
横浜消防の近代史	4~5
防災講演会案内/開港資料館行事紹介	5
「減災新聞」の視点	6~7
「2019年度防災視察研修会」を開催しました	7
こんにちは「団長会会長と対談」	8~9
協会におまかせ!	9
New 消防車は語る(第1回)	10
New 救急よもやま話(前編)	11
横浜消防トピック119	12~13
防火・防災の絵本発行について	13
各区火災予防協会紹介 磯子	14
「ひとり整体」のすすめ/新約消防白書	15

連載

- フォト収集
 - コラム 妄言多謝
 - 横浜路地裏日記
 - ベストショット
- 【編集後記】

16~17

45号

1月 4 7 10

| 2020 | winter |

令和2年 年頭のご挨拶

公益社団法人
横浜市防火防災協会

会 長

石 井 忠



令和2年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

市民の皆様並びに会員各位におかれましては、平素から当協会の事業推進にご支援とご協力をいただいておりますことに、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、台風の襲来や集中豪雨などにより、全国各地で大きな被害が発生しました。特に秋の台風15号・19号では、本市でも沿岸地域を中心に大きな被害があったほか、千葉県では長期にわたる大規模停電に陥るなど、甚大な被害が発生し、改めて自然の猛威を実感しました。

近年、日本での自然災害は激甚化をしており、「〇十年に一度」、「想定外」という言葉を多く耳にするようになってまいりました。私たちは、その警鐘を真摯に受け止めて、人や組織のつながりを生かし、改善策を築いていくことが大切であると思います。

また、本年は東京2020オリンピック・パラリンピックの開催年でもあります。世界的なイベントの成功には、何より安全であることが大前提です。安全を当たり前にするためには、多岐にわたる周到な準備が必要でしょう。災害防止や日頃の安全のため、当協会としましても防火防災の普及啓発の一翼を担えるよう、引き続き防火管理や自衛消防業務など各種講習の実施による消防関係技術者の育成や応急手当の普及に力を注いでまいります。さらに小規模社会福祉施設を対象にした防火安全講習等、防火・防災・減災に係る各種事業を推進し、公益社団法人としての社会的使命を果たしてまいりますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が災害や事故の少ない穏やかな1年でありますよう、市民の皆様、会員各位の益々のご健勝とご発展を祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

横浜市消防局

局 長

高 坂 哲 也



新年あけましておめでとうございます。

輝かしい令和2年の新春を迎え、公益社団法人横浜市防火防災協会の会員の皆さまに謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、日頃から本市消防行政に対しまして、深い御理解と御協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

昨年はラグビーワールドカップが開催され、ベスト8進出という、日本代表の活躍に日本中が盛り上がり、私も「にわかファン」の一人として手に汗握り応援しました。

本年は「東京2020オリンピック・パラリンピック」が開催されますので、今からとても楽しみにしているところです。

一方、台風第15号、19号が連続して上陸し、東日本を中心に大きな被害をもたらしました。

横浜市内でも各地で被害が発生し、特に金沢区の福浦・幸浦地区では、護岸崩壊による多くの浸水被害がありました。

被災された方々に、心からお見舞いを申し上げます。

当局といたしましては、あらゆる災害に的確に対処し、住む方、訪れる方が、安全・安心を実感できる都市ヨコハマの実現に向け、引き続き取り組んでまいります。

結びに、公益社団法人横浜市防火防災協会のますますの御発展と、会員の皆さまの御健勝、御活躍を心から祈念申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

平成から令和へ 一年を振り返って

消防局
警防課

主な災害



平成31年1月、中区寿町の地上10階建て簡易宿泊所にて5階73㎡、外壁22㎡及び屋外階段3㎡焼損し、死傷者10名(死者2名)が発生しました。



令和元年7月、神奈川県葉山町において、ハイキング中に転倒し足首を負傷してしまい動けなくなった女性1名を、当局の航空消防隊により救出しました。



令和元年9月、神奈川区亀住町の踏切内で立往生していたトラックに京浜急行下り線の列車が追突し、トラック1台、列車(3両脱線)の先頭車両中破及び焼損し、死傷者31名(死者1名)が発生しました。



令和元年9月、港北区菊名の木造2階建て事務所兼作業所において、735㎡を焼損し他に類焼7棟、計1027㎡焼損及び車両9台、自動販売機1台が焼損する火災が発生。これによる負傷者は発生しませんでした。

警備体制



昨年6月に開催されたG20大阪サミットでは当局から消防隊等13隊86名を派遣するとともに、8月の第7回アフリカ開発会議、9月からは世界三大スポーツ大会であるラグビーワールドカップ7試合の消防特別警備を実施し万全な警備体制を図りました。今年開催される東京オリンピック・パラリンピックにおいても更なる警備体制の強化を図ります。

職員の殉職ゼロに向けて…(救難体制)

近年の災害は高度化の一途をたどり、全国でも残念ながら消防職員の殉職案件が発生しています。当局ではこのような案件を防止するため、各隊員への安全管理教育を強化するとともに、万が一不測の事態が発生した場合の消防職員を救出する体制(救難体制)を全国に先駆けてスタートさせました。



特別高度救助部隊(SR)発隊10周年

高度な知識・技術を持った隊員で構成される特別高度救助部隊は平成21年4月に発隊し、市内の災害はもとより、東日本大震災、伊豆大島土砂災害、北海道胆振東部地震等の国内で発生した災害にも対応し、10周年を迎えることができました。今後も横浜消防の最後の砦として更なる飛躍を続けます。



横浜消防の近代史

ペリーが持参した腕用ポンプ

横浜開港資料館
調査研究員 吉田 律人



横浜にてアメリカからの贈り物の引き渡し ハイネ画 『ペリー艦隊日本遠征記』 横浜開港資料館所蔵

1854年3月31日（嘉永7年3月3日）、日本側全権の林復斎（大学頭）とアメリカ側全権のマシュー・ペリーとの間で日米和親条約が締結され、日本はアメリカと国交を結んだ。それに先立つ3月13日（2月15日）、アメリカ大統領から幕府への寄贈品が陸揚げされ、日本側に披露された。ここで蒸気機関車の模型が組み立てられ、21日に実演されたのは有名な話である。その一方で、この時、西洋式の腕用ポンプが実演された話はあまり知られていないだろう。

アメリカから日本への寄贈品については、横浜開港資料館所蔵の「黒船来航画卷」や「米艦渡来紀念図」などに描かれており、その詳細を知ることができるが、ここに腕用ポンプは描かれていな

い。しかし、東京大学史料編纂所所蔵の「ペリー渡来絵図貼交屏風」には、「龍吐水」の文字とともに、ペリーが持参した腕用ポンプが描かれている。龍吐水とは、同時代に使用されていた木製の手動ポンプで、江戸の火消たちの標準装備として消火活動に用いられたが、ホースがないために放水能力は低く、また、吸水能力もなかった。そのため火災現場では、主に破壊消防を行う鳶たちの刺子を湿らすのに使用されていた。おそらく絵師は同じ構造の腕用ポンプを「龍吐水」と認識したのだろう。これと同様のものが『ペリー艦隊日本遠征記』に収められたヴィルヘルム・ハイネのスケッチ「横浜にてアメリカからの贈り物の引き渡し」でも確認できる。

さて、日本の人びとはこの腕用ポンプの実演をどのように見たのだろうか。久良岐郡石川郷中村（現・南区）在住の石川和輔が書き写した『亜墨理駕船渡来日記』には、嘉永7年2月15日に「龍吐水何れも皆機連車仕掛にて仕候」と、陸揚げされた腕用ポンプについて記されているほか、同じく26日には、「百姓農具沢山献上の中に調法なるは龍吐水なり。長き皮袋を以て水を吐吸する理甚妙なり。井戸水にても汲乾には妙なり」と実演の様子が記録されている（石野瑛編『武相叢書 亜墨理駕船渡来日記』名著出版、1973年）。「皮袋」、すなわちホースを使用した吸水と放水、さらに金属製のポンプは日本人にとって衝撃的だったのだろう。ペリーは消火方法を含めた西洋社会の技術を日本側に示すことで、その優位性を保とうとしたのである。この後、横浜は消防の面においても西洋社会の最新技術が入ってくる地域となる。



腕用ポンプ（部分拡大）

「横浜消防の近代史」を連載中の吉田 律人氏に講演をお願いし、

2019年度 防災講演会を 開催します



講師：横浜開港資料館
調査研究員 吉田 律人氏

演題 横浜消防の近代史 —開港から消防署の誕生まで—

- 1 横浜消防の歴史はどこまでわかって、どこまでわかっていないのか？
- 2 近代横浜の大規模火災（慶応の大火・雲井町大火・埋地大火）
- 3 横浜消防の特徴（居留地消防隊の存在）
- 4 消防署誕生の背景と意義

参加費
無料

日時

2020年 2月19日(水) ◆ 開場 14:30～
◆ 開演 15:00～16:30

場所

神奈川中小企業センタービル 14階多目的ホール
横浜市中区尾上町5-80 TEL 045-633-5019

申込先

公益社団法人横浜市防火防災協会

※電話又はFAXにて、お申込みください。

TEL 045-714-0920 (平日8:30から17:15)

FAX 045-714-0921

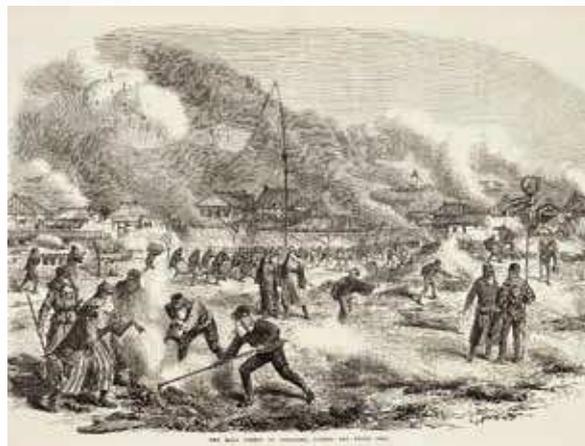
主催：公益社団法人横浜市防火防災協会

後援：横浜市消防局

横浜開港資料館 令和元年度 第3回企画展示 横浜市中消防署100周年記念 横浜の大火と消防の近代史

2019年11月2日(土)～2020年1月26日(日)

安政6（1859）年の開港以降、火災を克服するため、横浜に暮らす人びとは試行錯誤を重ねながら防火体制を整えていきます。そして災害とむきあう「消防」は都市横浜に不可欠な存在となっていきました。本展示では、横浜市中消防署の誕生100周年を記念し、開港直後の町火消から戦後の自治体消防に至る横浜消防のあゆみをたどっていきます。



慶応の大火 『イラストレイテッド・ロンドン・ニュース』
1867年2月9日 横浜開港資料館蔵

「減災新聞」の視点

神奈川新聞記者 渡辺 渉



台風15号で被災した横浜市金沢区の事業所。高波の猛威を物語っている

「連続被災」に向き合う

神奈川県が「被災地」として認識されるのは、いつ以来だろうか。2019年秋に相次いで来襲した台風の取材をしながら、そう思わずにいられなかった。

横浜市や三浦半島を中心に暴風と高波の被害に見舞われた9月の台風15号。そして、翌10月の台風19号では、総雨量が1,000ミリを超えた箱根町などで記録的な豪雨となり、神奈川県に初めて大雨特別警報が発表された。=<https://www.kanaloco.jp/article/entry-203274.html>

「連続被災」の傷は深く、直接的な被害を免れた人であっても、わが身に迫る危険を実感したに違いない。被災しなかったのは偶然に過ぎない、と受け止めるべきだ。

15号では、全壊世帯に最大で300万円が支給される被災者生活再建支援法が横浜市に適用された。同

法は、6,400人余りが犠牲になった1995年の阪神大震災を受けて98年に定められたが、神奈川県内の自治体に活用されるのは初めてのことだ。

続く19号では、川崎市や相模原市、箱根町など県西部を中心とした19市町村に災害救助法が適用された。避難所の運営や仮設住宅の建設などに国の財政支援が受けられる同法が神奈川県内で活用されるのは、1974年の台風以来という。

つまり法制度の観点から冒頭の問いに答えるならば、本県が大規模な災害に見舞われるのは、45年ぶりということになる。

この現実をどう受け止めるか。長い間、今回のような大きな被害がなかったのは、幸運というほかない。被害の軽減に向けた行政や地域の取り組みが積み重ねら

れる一方、大地震や猛烈な風雨に襲われることがなかったからだ。

こうした状況が将来も続くことはあり得ない。自戒も込めて、そう思い直している。

台風19号が接近、上陸した10月12日、私は横浜市中区の本社に泊まり込んで警戒対応に当たった。各種の警報や河川の水位情報、避難勧告、交通の状況など関係機関から次々と入るメールやファクスは、これまでの台風時とは比べられないほど多かった。13日未明までウェブサイトを中心とした情報発信に追われたが、横浜中心部の風雨はそれほどひどいものではなかった。とりわけ、15号の経験から深刻化すると思われた風の影響が、台風の最接近時もあり大きくない印象だった。

「このまま、大きな被害を出さずに通り過ぎてくれないだろうか」。そんな淡い期待も抱いたが、現実にはならなかった。明るくなるにつれて各地の深刻な状況が徐々に明らかになっていき、15号の取材も続いているのに、19号の被害把握に努めなければならなくなった。

東日本大震災を受けて「減災新聞」を2011年夏に開始してからの8年余り。これまでは主に「防災」や「減災」が主な取材テーマだった。しかし、2度の台風禍の後は「復旧」や「復興」、そして個々の被災者の「生活再建」が現実の課題となった。

しかも、被災地は県内各地に点在。交通の便の悪い相模原市北部や箱根町などで被害が大きく、全容をつかむのは容易でない。災後の人々に向き合い続けることが地方紙の使命とはいえ、マンパワーには限りがあり、難しさも痛感している。

さらに言えば、2度の台風で被災が終わるというわけでもない。この状況下で地震や津波、火山の噴火が起きる恐れもあるし、シーズンになればまた台風がやってくるだろう。

災害に向き合うとはどういうことなのか。思い知らされた今回の経験から何を学び、次に結んでいくか。断片を切り取り、つなぎ合わせながら、地域が前を向けるような情報を発信していくしかない。



台風19号の記録的強風で二砂塵れが起き、牛舎が巻き込まれた現場
=平塚市平塚×

減災新聞

被害軽減の道標を目指す「減災新聞」の紹介

災害対策や被災地の今などを伝える神奈川新聞の防災のページ「減災新聞」は、毎週日曜日に掲載。首都直下地震や南海トラフ地震、風水害、火山の噴火によって「わがまち」で起き得る被害を軽減するため、ともに考える紙面を目指している。

「2019年度防災視察研修会」を開催しました

実施日

2019年
11.11



東京湾横断道路防災施設

実施場所 東京湾横断道路防災施設

参加人数 32名が参加

視察内容 東京湾横断道路のうち川崎浮島～海ほたる間の地下トンネル部分を構成する施設の防災設備を見学しました。（協力:川崎市消防防災指導公社）

団長会会長と対談



昨年は台風や集中豪雨などによる自然災害が多く発生し、市内外で大きな被害が発生しました。今年は穏やかな一年になることを願います。

さて、今回は横浜市でも甚大な被害を及ぼした台風 15 号や 19 号のときにも、昼夜を分かたず警戒にあたり、消防団活動の陣頭指揮をとった横浜市消防団長会会長で港南消防団長の大津団長を訪問しお話を伺いました。

「信頼できる仲間とともに」

坂野 正業のスイミングとのかかわりは

大津 中学、高校では陸上部で長距離、主に 5 千メートルをやっていて、高校を卒業して就職したのがスイミングセンターだった。以来 53 年間スイミングに携わっている。体を動かす仕事でしたかった。

坂野 どんなスイミングセンター

大津 就職した横浜スイミングセンターは、横浜スカイビル別棟にオープンし、世界的に有名なスイマーの橋爪四郎氏とも

一緒に仕事することとなり、泳ぎ方や指導方法など大きな影響を受けた。当時、消防局職員も水泳の訓練に来ていた時があり、指導したこともあります。消防局の水上競技大会もそこで開催するなど、消防局とは縁を感じる。

坂野 現在の大津スイミングは

大津 地元で子供たちを育成したいという思いがあった。橋爪氏や先輩諸氏のアドバイスもあり、一念発起して現在の大津スイミングを設立した。事業の経営ではやはり資金繰りと人材確保が大切ということを痛感した。

坂野 事業が軌道に乗った要因は



大津 政美

- ◆公益財団法人 神奈川県消防協会会長
- ◆公益財団法人 日本消防協会理事
- ◆横浜市消防団長会会長



大津 スタッフに助けられた。また、働きながら大学に通い、経営学を勉強したことや、様々な人とつながりをもてたことなど、これまでの経験が役に立った。

坂野 嬉しかったことは

大津 子供の成長が何よりも嬉しい。子供は褒めてあげるとどんどん伸びる。その笑顔がたまらない。卒業生が、プレオリンピックに出られたときも嬉しかった。

坂野 大切にしていることは

大津 「やる気」「負けん気」「根気」を自分に言い聞かせ、どんなときも前に進んでいる。また、人との出会いやつながりを大切にしている。

坂野 消防団に入ったきっかけは

大津 地元消防団の班長に誘われた。消防操法の 1 番員を探していたようで、地域の運動会で走っている私を見て、白羽の矢が立った。飲み連れて行ってくれたり、自宅に呼んでくれたりした。自宅では、消防団の手帳、階級章などを見せてもらい、カッコイイなあと思った。そして、団員の減少などを聞かされ、これはもう入団するしかないと思った。

坂野 入団してみても

大津 操法訓練は、選手として 4 年間続けることとなった。仕事が終わったあとハードだったが、やるしかないと思った。こういう厳しい訓練を通じて、分団が一つになった。訓練や災害活動も「自分がやらなければ」という強い思いが芽生えた。

坂野 団員になってよかったこと

大津 仲間ができたことと地元のためになっていること。また、地震や台風の時など一番家にいてほしいときに出場してしまうことを家族が理解してくれていた。妻も息子も消防団員になってくれたことは嬉しかった。

坂野 印象に残っている災害現場は

大津 団員になって数年後、火災現場でお亡くなりになった方を見た。今でも思い出す。火災も交通事故も現場は悲惨で、被害者のことを思うと胸が痛む。

坂野 団長になってから特に力を注いだことは

大津 低迷していた団員の増員。これまで何十年もできなかった条例の定員 100% を目標に港南消防団一丸となって取り組んだ。目標達成した当時、坂野局長から連絡をもらい本当に嬉しかった。もう一つは、応急手当の普及。特に



女性消防団員にも応手当普及員や指導員の資格を取ってもらって講習会を開催し、中学生や地域の方々への普及を積極的に行っています。

坂野 横浜市団長会会長、県の会長になって変わったことは
大津 見るエリアが広がったし、大きな責任を感じている。他都市の消防団長との交流もあり、横浜との違いや実情もよく分かった。地方は人口減少や高齢化などで団員確保が難しい。課題は多いが、情報交換を活発に行い同じ方向を向いてやっていこうと旗振り役になった。

坂野 最近の災害を見て思うことは
大津 自然災害が大規模化しており、消防団員の安全が気になる。人の命を救うために活動しているが、まず自分自身を守ることが大切である。10月に発生した台風19号の時、箱根の団長に電話した。



とても活動できる状況ではないと言いながらも、可搬ポンプで排水作業をしていると聞いた。「一時退避して安全を確保して活動を再開したら」との話をしたら、そのような判断をされたと言った。苦渋の判断だったと思うが、勇気ある決断だと感じました。

坂野 これまでの消防団生活を振り返って
大津 これまで多くの仲間にも助けられてきた。先輩団員から「絆」という字を「仲間」と読めと言われたが、あとでその意味が分かった。性別や年齢、職業も違うが強い絆で結ばれている凄い組織だと感じるし、その中でやってこれた良かったと思う。

坂野 後輩団員に向けて
大津 消防団には、信頼できる仲間がたくさんいる。信頼は挨拶から始まると思う。挨拶は人と人の距離を縮めてくれる。小さなことかもしれないが挨拶を大切にして信頼と絆を深めてもらいたい。そして消防団をやっている良かったと思う人を創ってもらいたい。



終始笑顔で話していただきました。温厚で誠実なお人柄、その魅力に引き込まれていきました。横浜市8千人を超える消防団員のトップとして大きな責任を背負っている大津消防団長、「これからも子供たちの成長とともに団員の活躍を見守っていく」と力強い言葉を頂きました。



防火防災 協会におまかせ!

事業所の防火防災を支援するために…

消防法の改正により、平成14年には「防火対象物定期点検報告」が、また、平成19年には「防災管理点検報告」の制度が導入されました。

この制度は、消防訓練の実施状況、避難施設の管理や消防用設備等の維持管理などを点検するもので、点検報告を実施しなければならない対象が、それぞれに定められました。

そこで、当協会の防災コンサルティング課では、次のような業務も行っています

◆ 建物の防火管理・防災管理の点検

予防業務の経験が豊富な消防職員OBが点検を実施します。点検にあたっては、単に報告書の作成に終わることなく、防火及び地震災害に対応する各事業所の諸課題を抽出し、その解決策を防火・防災管理者にアドバイスを行うなど、管理体制の更なる充実を念頭に置きながら実施しています。



◆ 消防計画の作成支援

消防計画の作成は、防火・防災管理者の重要な責務です。しかしながら、それが有効に活用されておらず、「絵に描いた餅」状態になっている事業所も多いのが実情です。「実効性のある消防計画を作成したい。」とお考えの事業所に、きめ細かい作成支援をいたします。

ご連絡をお待ちしております。横浜市防火防災協会 防災コンサルティング課
TEL 045-714-0929 担当: 滝沢、河原、滝尻

消防車は語る

消防車の解説

第1回

——アーレンフォックス(米国)1921年 横浜市 薩摩町消防隊 ——

アーレンフォックスは、消防自動車黎明期にアメリカで製造された『高級』消防車です。

横浜市は1921年に製造番号788号と789号を購入しました。メーカーのリストを見ると函館市が1919年に764号、8か月後には1101号を購入しています。また東京府は1923年に1146号を購入して1946年(昭21)まで使用していました。

性能はプランジャーポンプ(ピストン往復)を装備し、高圧かつ大量の送水(約3000ℓ/分)ができるものでした。米国のボルティモア市では1963年まで高層建物対応消防隊として活躍していました。横浜市では、1923年関東大震災で力尽きて焼失しました。〔横浜震災誌〕:大型消防車3台焼失)

私を消防車マニアにさせた消防自動車です。消防職員になった1965年に、初代加賀町消防団長の増田清さんが、横浜駅前にイベントで展示されていた東京消防庁のアーレンを見せてくれました。

そして、横浜市が購入したアーレンフォックスの日本人初のオペレーターが増田さんであったことを聞かせていただきました。(山下町消防出張所車庫のシャッターに描かれているメリーウェザー号の車上にまたがっている青年です。本誌12P参照)

2年間の短命だったので写真は1枚も現存していません。私は、「横浜のアーレンフォックスを探してください」をライフワークにしてきました。増田清さんにお会いできて知識をくださったこと。東京消防庁の佐藤日出夫さんが東京消防庁や函館市の情報をくださったことで横浜のアーレンフォックスの姿が見えてきました。

アーレンフォックスのミステリー

〔函館大火誌〕によると函館の消防力にアーレンフォックス3台と記録されています。佐藤日出夫氏によると函館の1台の製造番号が横浜市に納入されたものと同一番号である。また、製造メーカーのリストには、横浜市には3台納入とあり、それらの関係や経緯は不明であり未解決です。

また、増田清さんが語ってくれたエピソードの中でチェーン駆動の車体は坂の町横浜には不向きで中区の山手方面ではいわゆる野次馬が押ししてくれた。スクリーシャフト駆動の車体になって実力を発揮できるようになった。と語っていました。現存する函館の車両は、チェーン駆動です。



佐藤 栄一

- ◆ 1942年(昭17) 北海道室蘭市生まれ(父:室蘭市消防吏員)
- ◆ 1965年~2000年 横浜市消防局勤務
- ◆ 2000年~現在 防災アドバイザー(市民防災・福祉防災) 桐蔭横浜大学客員教授(消防・危機管理学)
- ◆ 趣味・ライフワーク 乗り物、建築物、植物等 精密イラスト



救急よもやま話 前編

お疲れ様です。私は横浜市消防局の元職員で、消防署救急隊や消防局救急課などに勤務していました。1991年に救急救命士法が制定された当時、横浜市救急救命士養成所の開設などを担当していたことから、救急救命士の黎明期の頃はよく覚えています。そこで、前編と後編の2回に分けて「救急よもやま話」をしてみたいと思います。



横浜市防火防災協会
事務局次長 講習担当課長
吉田 茂男

**AEDの市民利用が可能になった
きっかけをご存じですか？
それは17年前の出来事に端を発します。**

我が国でAEDが広く普及することになった最も大きなきっかけが何かご存じですか？



2000年 シカゴ・オヘア空港にて筆者撮影

AEDを取り巻く時代の変遷を少々振り返ってみましょう。

AEDは1980年代に国外で実用化され救命効果は医学的に立証されていました。そこで、米国のクリントン大統領が2000年にAEDの公共施設への設置と米国航空機への搭載を義務付ける声明を発表します。私はちょうど2000年と2002年に先進的救命技術を学ぶために米国へ救急車同乗自己研修に行ったのですが、空港内に徒歩1分圏内ごとにAEDが設置されているのを見て実に驚いたものでした。



2000年 ピッツバーグ市消防局で研修を受ける筆者

その後、日本の航空会社の海外路線にAEDが搭載されるようになり、2001年に日本の客室乗務員によるAEDの使用が認められます。このため、機上の客室乗務員にはAEDによる除細動が認められる一方で、救急

隊の救命士が除細動を行う場合は医師の具体的指示が必要というねじれ現象がみられた時期もありました。同年に発表された国際的救急蘇生ガイドライン2000でAEDが初めて一次救命処置のなかに位置づけられま

す。このようななか、2002年11月、東京のカナダ大使館内で高円宮殿下がスカッシュ中に心肺停止（心室細動）になるという事案が発生します。カナダ大使と周囲の方々により1分以内に心肺蘇生法が開始されたそうです。当時、カナダ大使館にAEDは設置されておらず、駆け付けた救急隊が都内の医療機関へ搬送しましたが高円宮殿下の救命には至りませんでした。

その翌月、日本循環器学会が厚生労働大臣へAEDの解禁を求める提言を行ったことを受け、厚生労働省がAED解禁に向けた方針を決定し、2004年7月からAEDの一般市民利用が可能となりました。高円宮殿下の事案から約9か月後というスピード進展でした。その後、我が国におけるAEDの設置普及が本格的に始まることになります。

翌年2005年からAEDによる救命事例が次第に増え始めます。当時のAEDは非常に高価で数十万円しましたが、現在では20万円台で購入（もちろんレンタルも）できるようになりました。

また、2008年10月、横浜市はAEDの義務設置を盛り込んだ条例として全国初の「横浜市救急条例」を制定し、スポーツ施設、駅舎、横浜市火災予防条例に定める大規模な防火対象物へのAEDの設置促進が始まることになります。

後編では、2007年7月のAED市民利用開始から2年半後に起こったある出来事をお話したいと思います。



当時の新聞(イメージ)



西消防署



72年前の風景(1947年)



現在の地に創設以来、移転や統廃合なく100周年を迎えた
全国で唯一の消防署です



100周年記念として、記念誌や記念碑を作成しました



9月1日(記念日)、創設100周年記念行事
「消防防災ふれあいフェスタ2019」を開催

中消防署



中消防署の前身の薩摩町消防組に配置された
日本初のガソリンポンプ消防自動車「メリーウェザー号」



横浜開港資料館との協働により、消防署開設100周年を記念した
企画展示を令和2年1月26日まで開催中



開港以来における横浜の
消防の歴史が満載の「図録」



「中消防署開設の地」
記念碑を作成



11月9日「119番の日」に、日本大通りにおいて、
記念イベント「中消防署100th Anniversary 大感謝祭」を開催



令和元年度 横浜市消防操法技術訓練会

横浜市消防局 予防課

令和元年11月19日(火)に、戸塚区深谷町の横浜市消防訓練センターで、令和元年度横浜市消防操法技術訓練会が、44隊215名の自衛消防隊の皆さまの参加のもと開催されました。

この訓練会は、昭和61年度から開催されており、今年度は34回目の開催となりました。回を重ねるごとにレベルアップし、消火技術の向上には目を見張るものがあります。

ひとたび災害が発生すると、企業活動は甚大な影響を受ける可能性が高いことから、被害を最小限に食い止める上で重要な役割を担っているのが、自衛消防隊であり、安定した企業活動の支えとなっております。

訓練会では、屋内消火栓操法I(女性の部)・屋内消火栓操法II(男性又は男性女性混成の部)・小型ポンプ操法の3種目が実施され、各区から選抜された自衛消防隊が、事業所はもとより地域の安全・安心を守るため、日頃の訓練成果を披露しました。



訓練の様様(小型ポンプ操法)



表彰式の模様

(表彰楯:後援の横浜市防火防災協会より提供)

栄えある賞を受賞された自衛消防隊

屋内消火栓操法I [女性の部]

最優秀

医療法人 横浜柏提会
戸塚共立第2病院(戸塚)

優秀

医療法人社団 三喜会
横浜新緑総合病院(緑)

社会福祉法人 伸こう福祉会 特別養護老人ホーム
クロスハート栄・横浜(栄)

優良

認定こども園はらのこ 原幼稚園(瀬谷)
優良/他11隊

屋内消火栓操法II [男女混成の部]

最優秀

(株)ブリヂストン 横浜工場(戸塚)

優秀

(株)崎陽軒 横浜工場(都筑)

住友電気工業(株) 横浜製作所(栄)

優良

(株)日本製鋼所 横浜製作所(金沢)
優良/他14隊

小型ポンプ操法

最優秀

東芝エネルギーシステムズ(株)
京浜事業所(鶴見)

優秀

(株)オーバル 横浜事業所(金沢)

(株)日立製作所 サービス&プラットフォーム
ビジネスユニット横浜(戸塚)

優良

(株)DNPファインケミカル(緑)
優良/他7隊

子ども達が楽しく学べる「防火・防災絵本」を作成しました



消防局では、現役消防職員が書き下ろしたストーリーをもとに、防火・防災絵本「みんな森の仲間とオオカミのサイレン」を(株)野毛印刷社と協力して製作しました。多くの皆様に読んでいただくことで、広く防火・防災意識を啓発していきます。

絵本の概要

- 原作:なとりまさあき 絵:福ヨシトモ
- 発行:(株)野毛印刷社
- 仕様:A4横長サイズ、本文32頁(親子で学べる火災予防啓発の付録付き)
- 価格:1,400円(+税)
令和元年11月9日より有隣堂書店(24店舗)やインターネット等で販売

ポイント

- ◆ 消防局が企画・監修し、住宅火災の主な原因や注意点、共助の大切さ等も盛り込みました。
- ◆ 子育て中の女性消防団員にも協力を頂き、保護者目線での意見を反映しており、子どもから大人まで楽しく読んでいただける内容となっています。



当協会は、昭和 25 年横浜市火災予防研究会磯子支部として設立され、昭和 47 年に名称を磯子火災予防協会と改称して現在に至っています。現在は、磯子区内の事業所、店舗、公立私立学校や公共団体など 229 会員で構成され、会員事業所等自らの防火防災意識を高めるとともに、地域全体の自主防災体制の充実をお手伝いすることをもって、区民の「安全安心」の実現に貢献しています。

磯子火災予防協会 会長 浜田 登志男

Topics

～トピックス～

令和元年度市消防操法技術訓練会で優秀な成績をおさめました！



- 小型ポンプ操法の部 優良
JXTG エネルギー(株)根岸製油所自衛消防隊
- 屋内消火栓Ⅰ操法の部 優良
JXTG エネルギー(株)根岸製油所自衛消防隊
- 屋内消火栓Ⅱ操法の部 優良
東京ガス(株)根岸 LNG 基地自衛消防隊

● 主な防災施設等視察研修会の場所

- NEXCO中日本コミュニケーションプラザ富士(令和元年)
- 焼津市消防防災センター(令和元年)



磯子火災予防協会会員数

229事業所

（グッズ紹介）



子ども用訓練ヘルメット



消火器ライト



火災予防運動ポスター

会長・副会長の紹介

- 会長 (有)浜田不動産
- 副会長 JXTGエネルギー(株)根岸製油所
- 副会長 (株)ネダテ建商
- 副会長 東京ガス(株)根岸LNG基地
- 副会長 (株)ホワイトハウス

あの街 その店 この味 ～ 磯子区の名店の紹介 ～

磯子消防署の目の前「浜マーケット」にあります「グルメショップ・カネヒラ」さんから浜の名物「三角コロッケ」のご紹介です。2011年に横浜の商店街ナンバーワンのコロッケを決めるガチコロで金賞を受賞！その名のとおり、三角形。しかしなぜ三角なのかはわからないのだと



円！安心価格は商店街ならではです。磯子にお越しの際は「三角コロッケ」を是非！

か(笑)。お肉の旨みとじゃがいものホクホク感が絶妙で、サクッと幸福感に包まれてしまう味です。そしてなんとお値段90



加賀谷 磯子消防署長
安全安心♡磯子

公益社団法人 横浜市防火防災協会(磯子区)の仲間です

- (有)浜田不動産/プララ都市開発(株)/JXTGエネルギー(株)根岸製油所
- (株)東芝 横浜事業所/(株)IHI 横浜事業所
- 日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場/東京ガス(株)根岸LNG基地
- (株)オカモトオプティクス/横浜消火器(株)
- 電源開発(株)磯子火力発電所/(株)ジェイパック磯子カンパニー

いざという時のための 「ひとり整体」のすすめ

● 坂の上の整体院 院長 齊藤 正人

災害時の避難所での生活で、様々なことが分かってきました。

- ・水の不足により、健康状態が悪くなること。
- ・停電により、冷暖房が効かず身体への負担が大きかったこと。
- ・プライバシーが保てないことによるストレスが、日を追うごとに大きくなってきたこと。

など、テレビの放送から、様々な精神や身体への負担のことが、分かりました。

このようなことを考えると、普段から身体を鍛えたり、メンテナンスをしておくことにより、免疫力を上げ、ストレスに対しても強くしておくことが、大事だと思えます。

特に、脳にかかるストレスは、大変なものだと思います。

今回、紹介する「ひとり整体」は、避難所でも自分のできるストレス解消の有効な方法の一つです。一部ですが、ご紹介させていただきます。

今まで整体師として研究・実践してまとめた、一番効果のある方法をお伝えします！

- ① 頭の整体(図A・B)…頭蓋骨の前頭縫合部分をご自分の手で頭を包む皮膚や筋肉が弛んでいくように優しく圧していきます。頭蓋骨の動きをスムーズにすることによって、脳脊髄液の流れを良くして、脳を活性化し、ストレスを軽減します。
 - ② 体の整体(次号より)…司令塔である「脳」と「身体」を連携させます。経験上(頭→体)順序が重要です。
- ◆ 回数を重ねるたびに、コツをつかんで、いつでも自分で自分をケアすることができ、健康寿命が延びると思えます。
 - ◆ 普段から、ひとり整体をして、常に心と身体を良い状態にしておくことが大切です。

ひとり整体特徴

- ◆ 自分で自分の身体をメンテナンスする方法です。
- ◆ 頭の整体師が教える「体操」であり、特に頭蓋骨と脳の間にある「脳脊髄液」の循環を良くするところから始まります。

ひとり整体の効果

- ◆ 脳が感じるストレスは、頭の整体でスッキリします。
- ◆ 頭の整体を中心に脳を活性化させ、本来の自分の能力を取り戻します。
- ◆ 身体のコリを取ることで、血液やリンパ液の流れを良くしていきます。
- ◆ 脳と身体にかかるストレスを減らし、健康寿命を伸ばすことが期待されます。

実践例 / 正中線部分

A では、実際にやってみましょう。今回はイスに座ってできる動きを選んでみました。正中線を眉間(みけん)から後頭部にかけて押す

◆ 一回ずつ3秒ぐらい時間をかけてゆっくりと押す。特に縫合部分は圧が脳内に浸透するような感じで行う。



カップお皿の部分

B カップのお皿をイメージして頂き、生え際から、2~3センチ入ったところを円形に押ししていきます。



お問い合わせ

045-878-5168

横浜市港南区上永谷 3-9-20 コーポ齊藤 102 号室

今後、身体各部の「ひとり整体」のポイントも順次お伝えしてまいります。

新約消防白書

“Stay put” policy と防火区画

2017年6月14日、ロンドンでグレンフェル・タワー高層住宅火災が発生した。外壁が一気に燃え上がるというこれまでに類を見ない火災で、70人以上の死者を出した火災です。火災発生直後から外壁材に可燃材を使用したという違法性が指摘されています。注目すべきは、多くの方は自室に留まり、逃げずに亡くなった可能性があったということです。というのも、建物は、防火区画が形成され一カ所出火しても全体に広がらないよう設計され、長年にわたる経験から“Stay put” policy(『室内に留まる』方針)が、採用されていたのです。それは、英国の大規模集合住宅では

標準的なことのようにです。

1666年9月2日のロンドン大火以降、木造建築が禁止され、家屋は全て煉瓦造または石造となりました。以来、これにより命が守り続けられてきた歴史があり、英国住民が、壁(防火区画)が命を守るという信頼を持って日常を過ごしているからこそ“Stay put” policyが生まれたのだと思います。一方、防火区画が形成されている近代建築で過ごす日本人には、歴史が浅いせいもあります。壁が我々を火災から守っているという感覚は、あまりないようです。

この火災で、問われるべきは外壁に使用された材質(可燃材)でしょう。それでも壁の存在を意識すること。それは防火上とても重要な視点だと思っています。(K)

注：マンションの火災マニュアル

Fire Action : There is a “stay put” policy for residents unless the fire is in or affecting your flat.

(火災時の行動：自室や近くでの火災でなければ自室に留まるように)





「フォト収集」 #10

「早暁の劔」

夜明けを待つ劔岳、懐に抱かれたテントの灯は憧れの地にいる喜びに溢れていました。

撮影地：北アルプス別山 カメラ：Canon Power Shot G7X Mark II データ：f1.8 1/8 ISO-3200 住所：川崎市 イニシャル：M.M.

妄言多謝 第10回

職場の同期生のひとりが退職してから地元の合唱団に入った。強面で無口、慣れあわず、嘘のない男なので馬が合った。演奏会をするから聴きにきてくれと言われて行った。男声7人、女声21人の混声合唱団である。客はほとんど団員の知り合いで、属人的な興味で会場に足を運ぶ。斯く言う私もそのひとりである。音楽への期待はなかった。演奏会はジャンルごとに4部に分かれていた。第1部。まだ暗いな。第2部はこなれてきたぞ。休憩をはさんで第3部。第4部は滝止から飛び立った。歌が好きでたまらない。歌手のそんな気分が溢れ出た。山によっては団員がフルー

トやサクスを奏で、声と混ざり合った。私は演奏会が始まる前の自分の高飛車な気持ちを恥じた。目前で編み出される美しい時間の流れを聴き逃すまいと神経を集中した。「アベ・マリア(カッチーニ)」「アルハンブラの思い出」には人の声の調和に魅せられた。「サンライズ・サンセット」には泣きそうだった。胸を突かれた。演奏会が終わってロビーでは歌手と出会える。そのうちのひとりに私は思う



がまま賛意を伝えた。彼女は「ありがとう、みんなに伝えます。」奏でる人と聴く人がともに楽しんだ。同期生はいい合唱団に入った。(し)